

## ●高所作業中に転落死 名古屋の駐車場ビル

平成26年5月23日

22日午後10時40分ごろ、名古屋市中区大須3の万松寺駐車場ビルで、壁面の電球を交換していた岐阜市加納長刀堀、自営業服部徹さん(56)が転落。全身を強く打ち、間もなく死亡した。中署によると、ビルは10階建て。服部さんは体をロープで固定し、屋上から壁面伝いに降下しながら作業していた。転落した原因を調べている。(中日新聞)

### 今現在の状況 (名古屋中警察 刑事課への聞き取り調査)

作業者は、看板を照らすための灯光器の電球交換をするため、ブランコで降下中に墜落したと思われる。電球の位置は、ビル4階の高さ。  
立会者が、屋上で作業者の作業準備完了を確認し、エレベーターで1階に移動。  
作業者は、立会い者がエレベーターに乗った後、降下を始めた模様。  
立会者が、1階に到着したときには、すでに墜落していた。  
作業する予定の灯光器も作業者と一緒に落下していた。  
墜落時に接触したと思われる。

作業は、ブランコで行われており、1本ロープであった。(ライフラインなし)  
屋上パラペット角から、80cmのところ、ロープが破断。

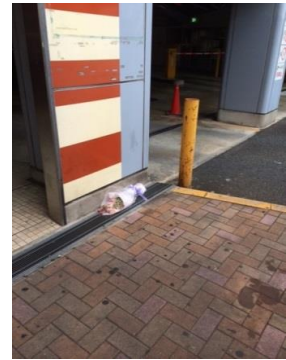
屋上では、丸環と駐車した自社の作業車にロープを設置し、降下した模様。

道具の始業前点検記録等もなかった。



ロープが設置されていたと思われる箇所

落下した灯光器が付いていた箇所



墜落したと思われる箇所



聞き取りから予測されるロープの設置

